



2025年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月13日

上場会社名 株式会社メイホーホールディングス 上場取引所 東 名
コード番号 7369 URL <https://www.meihoholdings.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾松 豪紀
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 野島 透 TEL 058-255-1212
定時株主総会開催予定日 2025年9月25日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2025年9月24日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2025年6月期の連結業績（2024年7月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年6月期	13,007	25.7	472	221.9	444	401.4	168	—
2024年6月期	10,348	40.4	147	△68.3	89	△82.1	△88	—

（注）包括利益 2025年6月期 167百万円（－％） 2024年6月期 △106百万円（－％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年6月期	35.83	35.39	8.0	6.2	3.6
2024年6月期	△18.73	—	△4.2	1.5	1.4

（参考）持分法投資損益 2025年6月期 ー百万円 2024年6月期 ー百万円

（注）1. EBITDA（営業利益＋減価償却費＋のれん償却額）

2025年6月期 1,015百万円 2024年6月期 590百万円

のれん償却前当期純利益（親会社株主に帰属する当期純利益＋のれん償却額）

2025年6月期 529百万円 2024年6月期 205百万円

のれん償却前EPS（のれん償却前当期純利益／期中平均株式数）

2025年6月期 112円69銭 2024年6月期 43円74銭

- 2024年6月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。
- 2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益、潜在株式調整後1株当たり当期純利益及びのれん償却前EPSを算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年6月期	6,601	2,188	33.1	465.81
2024年6月期	7,612	2,020	26.5	430.29

（参考）自己資本 2025年6月期 2,188百万円 2024年6月期 2,020百万円

（注）2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年6月期	1,118	△242	△1,474	753
2024年6月期	662	△1,703	1,266	1,351

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年6月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,100	△1.7	△10	—	△20	—	△90	—	△19.16
通期	13,500	3.8	540	14.4	530	19.3	200	18.9	42.59

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 （社名）株式会社ナスキーキャリア、除外 1社 （社名）株式会社メイホーエクステック

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 11「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2025年6月期	4,696,800株	2024年6月期	4,695,300株
2025年6月期	501株	2024年6月期	501株
2025年6月期	4,696,155株	2024年6月期	4,692,476株

(注) 2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2025年8月18日（月）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 経営方針	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	16
(重要な後発事象の注記)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、緩やかな回復が続きました。一方で、物価上昇の継続や米国の通商政策等が、わが国の景気を下押しするリスクとなり、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く経営環境は、建設関連サービス事業及び建設事業では、政府による防災・減災、国土強靱化の推進により、公共投資が底堅く推移しました。人材関連サービス事業では、全国の有効求人倍率が1.25倍前後の水準が続き、人材需要が堅調に推移しました。介護事業では、わが国の高齢化率の上昇とともに国内の要介護認定者数の増加が続いており、居宅サービス受給者数・施設サービス受給者数ともに緩やかな増加傾向がみられました。

このような状況のもと、当社は新たに関連会社支援部、人材育成部、DX推進部を設置するとともに、2024年10月1日付で各中間持株会社の役割を当社に集約するグループ内組織再編を行い、グループ個社の利益拡大に向けた支援体制を強化してまいりました。

また、2025年5月1日付で株式会社ナスキーキャリア（宮城県仙台市）の株式の取得（当社の子会社化）を行い、人材関連サービス事業の強化を図りました。これにより、当社を含むグループネットワークは22社となりました。なお、株式会社ナスキーキャリアは、当第4四半期連結会計期間より、当社グループの業績に貢献しております。

以上の結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高13,007,061千円（前年同期比25.7%増）、営業利益472,173千円（同221.9%増）、経常利益444,143千円（同401.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益168,261千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失87,891千円）となりました。また、EBITDA^{*}については、1,015,489千円（前年同期比72.1%増）となりました。なお、株式会社ナスキーキャリアの株式取得に伴うアドバイザー費用等及びM&Aの取り組みに伴う費用として12,300千円が販売費及び一般管理費に含まれております。また、税効果会計適用後の法人税等の負担率が高率になっておりますが、これは税効果を認識しないのれんによるものであります。

当連結会計年度におけるセグメント別の経営成績は次のとおりであります。なお、セグメント別の売上高及び利益は、連結相殺消去前の数値を記載しております。

①建設関連サービス事業

建設関連サービス事業においては、期首の受注残高が堅調に売上高に転嫁できたこと、当第2四半期においては、底堅く受注もできたことから、売上高は4,172,399千円（前年同期比6.2%増）となりました。

セグメント利益は、上記に加え、株式会社ノース技研（2021年10月グループ加入）ののれんの償却が完了したことなどから、567,350千円（同24.7%増）となりました。

受注高については、3,973,576千円（同0.6%増）となり、受注残高は2,269,845千円（同0.6%増）となりました。

②人材関連サービス事業

人材関連サービス事業においては、株式会社レゾナゲート（2024年2月グループ加入）ならびに株式会社ナスキーキャリア（2025年5月グループ加入）の売上高が寄与したことに加え、株式会社メイホールアティーボ、株式会社スタッフアドバンスの人材派遣事業が好調に推移したことなどから、売上高は3,504,082千円（前年同期比43.8%増）となり、セグメント利益は、205,210千円（同64.9%増）となりました。

③建設事業

建設事業においては、今田建設株式会社ならびにハーミット株式会社（2023年11月グループ加入）が当事業に加わったことから、売上高は4,453,931千円（前年同期比39.6%増）となりました。

セグメント利益は、上記に加え、前年に発生した株式取得に伴うアドバイザー費用等の一時費用が当期においては発生しなかったことなどから、227,120千円（前連結会計年度はセグメント損失49,148千円）となりました。

受注高については、前年よりも発注時期が遅れていることなどから、3,544,362千円（前年同期比4.4%減）となり、受注残高は1,905,760千円（同32.3%減）となりました。

④介護事業

介護事業においては、デイサービスの各事業所の稼働率が順調に推移したこと、2024年9月にオープンした住宅型有料老人ホーム「アルトのお家 旦島」の入居者数も順調に推移したことなどから、売上高877,512千円（前年同期比10.8%増）となりました。

一方、セグメント利益は、住宅型有料老人ホーム「アルトのお家 旦島」に係る諸費用の発生に加え、2024年10月以降の社会保険の適用の拡大を受けて人件費が増大したこと、食材費、燃料費、光熱費の高騰から、98,861千円（同22.3%減）となりました。

※ EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却額

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は6,601,351千円となり、前連結会計年度末に比べ1,011,120千円減少いたしました。

流動資産は2,844,930千円となり、前連結会計年度末に比べ734,284千円減少いたしました。これは主に、売掛金が19,302千円増加したものの、現金及び預金が597,863千円、電子記録債権が118,715千円、流動資産のその他（前渡金等）が35,734千円減少したことによるものであります。

固定資産は3,756,422千円となり、前連結会計年度末に比べ276,836千円減少いたしました。これは主に、建物及び構築物が327,983千円増加したものの、のれんが330,943千円、建設仮勘定が153,435千円、無形固定資産のその他（顧客関連資産等）が52,442千円、繰延税金資産が39,265千円減少したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は4,413,764千円となり、前連結会計年度末に比べ1,178,565千円減少いたしました。

流動負債は2,747,504千円となり、前連結会計年度末に比べ320,524千円増加いたしました。これは主に、買掛金が91,576千円減少したものの、未払消費税等が216,701千円、契約負債が151,992千円、未払法人税等が51,945千円増加したことによるものであります。

固定負債は1,666,260千円となり、前連結会計年度末に比べ1,499,090千円減少いたしました。これは主に、資産除去債務が6,770千円増加したものの、長期借入金が1,463,292千円、役員退職慰労引当金が40,000千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は2,187,587千円となり、前連結会計年度末に比べ167,446千円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益を168,261千円計上し同額の利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は33.1%（前連結会計年度末26.5%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して597,863千円減少し、753,208千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは1,118,086千円の増加（前連結会計年度は662,143千円の増加）となりました。資金増加の主な内訳は、税金等調整前当期純利益451,822千円の計上、のれん償却額360,954千円の計上、未払消費税等の増加額203,328千円、減価償却費182,362千円の計上、契約負債の増加額151,992千円によるものであります。資金減少の主な内訳は、法人税等の支払額160,445千円、仕入債務の減少額91,831千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは241,795千円の減少（前連結会計年度は1,703,256千円の減少）となりました。資金減少の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出282,748千円によるものであります。資金増加の主な内訳は、短期貸付金の純減少額58,000千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは1,473,777千円の減少（前連結会計年度は1,265,629千円の増加）となりました。資金減少の主な内訳は、長期借入金の返済による支出1,759,532千円によるものであります。資金増加の主な内訳は、長期借入れによる収入300,000千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

翌連結会計年度（2026年6月期）の連結業績につきましては、売上高13,500百万円、営業利益540百万円、経常利益530百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は200百万円を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

また、上記の予想数値には新たなM&Aによる影響は考慮されておられません。新たなM&Aを実施した場合は、速やかに予想数値を開示いたします。

(5) 経営方針

①会社経営の基本方針

当社は、「増収増益企業を共創するネットワークの拡大を通じて 一人ひとりがしあわせを実感できる社会を創造する」というグループミッションのもと、企業支援を行うプラットフォーム型のビジネスを推進してまいります。

②中期的な経営戦略

当社は、中期的な経営戦略として次の4点を推進してまいります。

- ・企業支援プラットフォームのさらなる充実
- ・個社の増収増益
- ・グループ全体の資金力拡大
- ・資本提携によるグループネットワークの拡大

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,352,073	754,210
受取手形	2,700	221
電子記録債権	162,483	43,769
売掛金	717,409	736,710
契約資産	998,916	996,371
原材料及び貯蔵品	30,701	33,422
その他	315,990	280,257
貸倒引当金	△1,058	△30
流動資産合計	3,579,214	2,844,930
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,518,674	1,880,784
減価償却累計額	△1,011,538	△1,045,664
建物及び構築物（純額）	507,136	835,119
機械装置及び運搬具	408,701	354,317
減価償却累計額	△383,965	△326,828
機械装置及び運搬具（純額）	24,736	27,489
土地	531,459	521,159
リース資産	68,608	74,393
減価償却累計額	△33,075	△41,511
リース資産（純額）	35,533	32,882
その他	297,346	321,645
減価償却累計額	△250,363	△269,616
その他（純額）	46,983	52,030
建設仮勘定	155,271	1,836
有形固定資産合計	1,301,119	1,470,514
無形固定資産		
のれん	2,313,711	1,982,768
その他	104,220	51,777
無形固定資産合計	2,417,930	2,034,545
投資その他の資産		
投資有価証券	6,630	2,380
繰延税金資産	185,485	146,220
その他	122,093	102,762
投資その他の資産合計	314,208	251,363
固定資産合計	4,033,258	3,756,422
資産合計	7,612,471	6,601,351

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	505,924	414,348
1年内返済予定の長期借入金	357,864	391,368
リース債務	10,805	10,593
未払費用	619,222	600,344
未払法人税等	148,493	200,438
未払消費税等	203,599	420,300
契約負債	190,023	342,014
賞与引当金	207,890	201,126
工事損失引当金	22,172	25,689
その他	160,987	141,283
流動負債合計	2,426,979	2,747,504
固定負債		
長期借入金	2,776,446	1,313,154
リース債務	28,766	26,102
役員退職慰労引当金	95,175	55,175
退職給付に係る負債	199,590	199,542
資産除去債務	47,504	54,274
繰延税金負債	13,143	10,366
その他	4,726	7,648
固定負債合計	3,165,350	1,666,260
負債合計	5,592,329	4,413,764
純資産の部		
株主資本		
資本金	446,912	447,122
資本剰余金	346,912	347,122
利益剰余金	1,271,602	1,439,863
自己株式	△296	△296
株主資本合計	2,065,130	2,233,811
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△44,988	△46,223
その他の包括利益累計額合計	△44,988	△46,223
純資産合計	2,020,142	2,187,587
負債純資産合計	7,612,471	6,601,351

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高	10,347,883	13,007,061
売上原価	7,689,262	9,833,218
売上総利益	2,658,621	3,173,844
販売費及び一般管理費	2,511,952	2,701,670
営業利益	146,669	472,173
営業外収益		
受取利息	431	927
受取配当金	122	6
為替差益	29,993	—
受取地代家賃	13,970	16,020
補助金収入	4,629	4,163
保険解約返戻金	509	8,000
その他	6,664	8,665
営業外収益合計	56,317	37,781
営業外費用		
支払利息	31,990	50,882
為替差損	—	10,904
その他	82,415	4,024
営業外費用合計	114,405	65,811
経常利益	88,581	444,143
特別利益		
固定資産売却益	1,644	17,924
その他	152	—
特別利益合計	1,797	17,924
特別損失		
固定資産売却損	92	96
投資有価証券売却損	336	2,809
減損損失	—	3,180
和解金	—	4,000
その他	10,463	160
特別損失合計	10,890	10,245
税金等調整前当期純利益	79,487	451,822
法人税、住民税及び事業税	209,132	246,602
法人税等調整額	△41,755	36,958
法人税等合計	167,378	283,561
当期純利益又は当期純損失(△)	△87,891	168,261
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△87,891	168,261

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△87,891	168,261
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△17,796	△1,236
その他の包括利益合計	△17,796	△1,236
包括利益	△105,687	167,026
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△105,687	167,026
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	446,492	346,492	1,359,492	△172	2,152,304	△27,191	△27,191	2,125,113
当期変動額								
新株の発行(新株予約権の行使)	420	420	—	—	840	—	—	840
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	—	—	△87,891	—	△87,891	—	—	△87,891
自己株式の取得	—	—	—	△124	△124	—	—	△124
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	△17,796	△17,796	△17,796
当期変動額合計	420	420	△87,891	△124	△87,175	△17,796	△17,796	△104,971
当期末残高	446,912	346,912	1,271,602	△296	2,065,130	△44,988	△44,988	2,020,142

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	446,912	346,912	1,271,602	△296	2,065,130	△44,988	△44,988	2,020,142
当期変動額								
新株の発行(新株予約権の行使)	210	210	—	—	420	—	—	420
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	168,261	—	168,261	—	—	168,261
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	△1,236	△1,236	△1,236
当期変動額合計	210	210	168,261	—	168,681	△1,236	△1,236	167,446
当期末残高	447,122	347,122	1,439,863	△296	2,233,811	△46,223	△46,223	2,187,587

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	79,487	451,822
減価償却費	150,182	182,362
減損損失	—	3,180
のれん償却額	293,134	360,954
賞与引当金の増減額 (△は減少)	28,283	△9,187
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	8,359	3,517
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,515	△48
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	△40,000
受取利息及び受取配当金	△553	△933
支払利息	31,990	50,882
固定資産売却損益 (△は益)	△1,553	△17,828
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△44,103	146,098
棚卸資産の増減額 (△は増加)	131	△2,721
仕入債務の増減額 (△は減少)	22,515	△91,831
未払消費税等の増減額 (△は減少)	11,237	203,328
未払費用の増減額 (△は減少)	87,994	△41,687
契約負債の増減額 (△は減少)	△100,734	151,992
その他	177,444	△19,603
小計	750,329	1,330,297
利息及び配当金の受取額	681	1,608
利息の支払額	△27,179	△53,373
法人税等の支払額	△61,689	△160,445
営業活動によるキャッシュ・フロー	662,143	1,118,086
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△189,727	△282,748
有形固定資産の売却による収入	2,092	33,518
無形固定資産の取得による支出	△18,255	△12,997
投資有価証券の売却による収入	53,507	1,441
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,911,777	△60,775
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	40,000	58,000
保険積立金の解約による収入	81,260	1,378
その他	239,642	20,389
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,703,256	△241,795
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,130,000	300,000
長期借入金返済による支出	△1,403,997	△1,759,532
リース債務の返済による支出	△14,411	△13,046
その他	△445,962	△1,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,265,629	△1,473,777
現金及び現金同等物に係る換算差額	422	△378
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	224,938	△597,863
現金及び現金同等物の期首残高	1,126,133	1,351,071
現金及び現金同等物の期末残高	1,351,071	753,208

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、地域のサポーターとなる企業を育成し、全国ネットワークを築き、地域社会を支えていくことをビジョンに掲げ、地方公共を市場とした「建設関連サービス事業」、「人材関連サービス事業」、「建設事業」及び「介護事業」の4つを報告セグメントとしております。

「建設関連サービス事業」は、主に立退料に対する補償金算定を行う補償コンサルティング、公共工事の施工管理を行う発注者支援、交通量等の各種調査、測量等のコンサルティングを行っております。

「人材関連サービス事業」は、主に事務スタッフ・建設技術者・製造スタッフ派遣の国内人材事業、海外アウトソーシングの海外人材事業及び警備事業を行っております。

「建設事業」は、主に総合建設業、法面事業を行っております。

「介護事業」は、主に通所介護、居宅介護支援、認知症対応型通所介護、住宅型有料老人ホーム及び訪問介護の運営を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント				合計
	建設関連 サービス事業	人材関連 サービス事業	建設事業	介護事業	
売上高					
外部顧客への売上高	3,930,084	2,435,251	3,190,496	792,052	10,347,883
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,380	—	—	1,380
計	3,930,084	2,436,632	3,190,496	792,052	10,349,263
セグメント利益又は損失（△）	454,907	124,479	△49,148	127,249	657,487
セグメント資産	3,407,905	1,137,249	4,177,270	608,648	9,331,071
その他の項目					
減価償却費	49,476	8,075	52,316	24,851	134,718
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	48,811	7,481	9,928	15,060	81,280

当連結会計年度（自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	建設関連 サービス事業	人材関連 サービス事業	建設事業	介護事業	
売上高					
外部顧客への売上高	4,172,399	3,503,219	4,453,931	877,512	13,007,061
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	863	—	—	863
計	4,172,399	3,504,082	4,453,931	877,512	13,007,924
セグメント利益又は損失（△）	567,350	205,210	227,120	98,861	1,098,541
セグメント資産	3,263,729	1,239,246	4,311,162	821,774	9,635,912
その他の項目					
減価償却費	48,136	7,967	63,373	42,261	161,737
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	43,187	2,259	16,433	398,510	460,389

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	10,349,263	13,007,924
セグメント間取引消去	△1,380	△863
連結財務諸表の売上高	10,347,883	13,007,061

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	657,487	1,098,541
セグメント間取引消去	16,137	14,970
全社費用（注）	△526,955	△641,338
連結財務諸表の営業利益	146,669	472,173

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	9,331,071	9,635,912
全社資産（注）	357,456	150,711
セグメント間取引消去	△2,076,056	△3,185,271
連結財務諸表の資産合計	7,612,471	6,601,351

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の資産であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額(注) 1		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費(注) 2	134,718	161,737	—	—	15,464	20,625	150,182	182,362
有形固定資産及び無形固定資産の増加額(注) 3	81,280	460,389	—	—	11,299	13,638	92,580	474,026

(注) 1. 「調整額」は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額であります。

2. 「減価償却費」には長期前払費用の償却額が含まれております。

3. 「有形固定資産及び無形固定資産の増加額」には長期前払費用の増加額が含まれており、建設仮勘定及び未完成のソフトウェアの増加額は含まれておりません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント
国土交通省	1,055,691	建設関連サービス事業及び建設事業

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客の売上高が連結損益計算書の売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）

(単位：千円)

	建設関連 サービス事業	人材関連 サービス事業	建設事業	介護事業	全社・消去	合計
減損損失	3,180	—	—	—	—	3,180

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

(単位：千円)

	建設関連 サービス事業	人材関連 サービス事業	建設事業	介護事業	全社・消去	合計
当期償却額	95,738	14,893	181,604	898	—	293,134
当期末残高	165,071	375,020	1,771,374	2,246	—	2,313,711

当連結会計年度（自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）

(単位：千円)

	建設関連 サービス事業	人材関連 サービス事業	建設事業	介護事業	全社・消去	合計
当期償却額	72,575	30,159	257,321	898	—	360,954
当期末残高	92,496	374,871	1,514,053	1,347	—	1,982,768

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり純資産額	430.29円	465.81円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△18.73円	35.83円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	35.39円

- (注) 1. 2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。
3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△87,891	168,261
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△87,891	168,261
普通株式の期中平均株式数(株)	4,692,476	4,696,155
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	－	58,185
(うち新株予約権(株))	(－)	(58,185)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	－	－

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。